

先端科学特別講義一覧表

担当 物理・宇宙 専攻 コード 1352018			
実施日時	講義題目及び担当者	受講制限	受講申込み・期間
平成 25 年 10 月 4 日 (金) 9 時 00 分～ 12 時 00 分 講義室 理学部 1 号館 2 階大会議室	講義題目 (和文) 「低次元性やスピン・フラストレート効果を有する遷移金属化合物における遍歴電子磁性と超伝導」 講義題目 (英文) “ Itinerant-electron magnetism and superconductivity in transition-metal compounds with the low dimensionality and/or the spin-frustration effect ” 講師所属先 京都大学大学院 理学研究科 講師氏名 吉村 一良 職名 教授 (担当教員：末谷 大道) (世話教員：小山 佳一)	平成 25 年 7 月 25 日～8 月 8 日	
		自専攻 物理・宇宙専攻 受講制限無し	大学院係で受講申込みすること。
		他専攻 制限なし	大学院係で先着順受付。
<p>(講義の概要) 新たな量子物性を生み出す新物質の創製は、物性物理の分野の発展に大きな貢献をもたらす重要な役割を担っている。低次元性やフラストレート効果を有する、Fe・Coをはじめとする遷移金属元素を基調とした遷移金属化合物において電子状態・スピンゆらぎを制御することにより、高温超伝導や低次元遍歴電子磁性が出現する。この新たな遍歴電子化合物系の物性について量子臨界点やスピンゆらぎの観点から講述する。</p>			
担当 物理・宇宙 専攻 コード 1352019			
実施日時	講義題目及び担当者	受講制限	受講申込み・期間
平成 25 年 10 月 11 日 (金) 9 時 00 分～ 12 時 00 分 講義室 理学部 1 号館 2 階大会議室	講義題目 (和文) 「電波干渉計観測システムと研究成果」 講義題目 (英文) “ Interferometry system for radio astronomy and observation results ” 講師所属先 自然科学研究機構国立天文台 講師氏名 小林 秀行 職名 教授 (担当教員：末谷 大道) (世話教員：半田 利弘)	平成 25 年 7 月 25 日～8 月 8 日	
		自専攻 物理・宇宙専攻 受講制限無し	大学院係で受講申込みすること。
		他専攻 制限なし	大学院係で先着順受付。
<p>(講義の概要) 電波天文学においては、チリに建設されたミリ波サブミリ波大型電波干渉計 ALMA や米国にあり大幅に性能が向上したセンチ波大型電波干渉計 JVLA などにより、急速に研究が進展している。これらのシステムを紹介するとともに、最新の研究成果について紹介する。また、今後の電波天文学における将来計画についても言及する。</p>			